オスプレイ不時着水事故 普天間飛行場の一日も早い閉鎖・返還の実現について 要請を行いました

12/7普天間飛行場の一日も早い返還の 実現について沖縄関係5閣僚へ要請

佐喜眞市長は全面返還合意から20年を迎え、今なお返還へ の道筋が見えず、基地固定化への危機感が日増しに高まって いるとして、普天間飛行場の一日も早い返還の実現について、 菅官房長官をはじめとする沖縄関係5閣僚へ要請を行いま した。

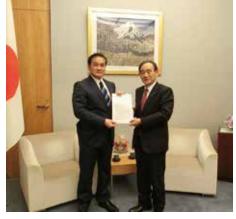
また、普天間飛行場問題の解決に向け、最優先で取り組むこ とと、1月に発足する米新政権に対し、宜野湾市民の願いをしっ かりと伝え、早期返還を実現するよう併せて要請しました。



12/14 •

15 · 20

関係者、米軍へ抗議・要請オスプレイ事故を受け、政



▲菅内閣官房長官へ要請

オスプレイの不時着水事故および普天間飛行場 の一日も早い閉鎖・返還の実現について、内閣官房 長官、外務大臣および防衛大臣へ要請しました。

佐喜眞市長は、今回の事故で常に危険と隣り合わ せである普天間飛行場の一刻も早い閉鎖・返還の必 要性が改めて示されたとして、政府に対して固定化 は絶対にあってはならないという市民の想いを真 摯に受け止め、問題の抜本的解決のために日米両政 府および沖縄県が互いに協力しながら、あらゆる方 策を講じて、まちのど真ん中にある普天間飛行場の 一日も早い閉鎖・返還を必ず実現し、5年以内運用 停止をはじめとする返還までの間の危険性除去お よび基地負担軽減についても目に見える形で着実 に実現するよう強く要請しました。



防衛大臣へ要請



▲若宮防衛副大臣(政府)へ要請

12月13日(火)に発生したオスプレイの事故を受 け、防衛大臣をはじめとする政府関係および、米軍 に対し抗議・要請を行いました。

佐喜眞市長は、事故を受け市民にも大きな衝撃と 不安が広がっているとし、徹底した事故原因の究明・ 公表と、再発防止策の策定・公表を強く求めました。 さらに、市民が納得できる事故原因や再発防止策の 発表がなされないまま、12月19日(月)にオスプレ イの飛行が再開されたことは、断じて容認できない として、米軍に強く抗議するとともに、安全が確認 されるまでの間のオスプレイの飛行停止を改めて 求めました。また、問題の抜本的解決のため、普天間 飛行場の一日も早い閉鎖・返還の実現に向け、日米 両政府において不断の努力で取り組むよう強く要 請しました。

問合せ 基地渉外課 ☎893-4411(内線310・312)